



おかむら通信 204号

令和4年4月号

ご挨拶

みなさま、こんにちは、またまたお会いしましたね、この紙上で、お会いできて感謝します。いつも、読んでくださってありがとうございます。日頃たいしたことも出来なくて申し訳ありません。

院長の発言

ここ、2年半は海外へ出ることはかないませんが、今迄、世界でお会いした、たくさんの国の人々、現地の医師、看護師、地元の方がた、どのかたも、ウエルカムでそのまま受け入れてくれました。親しくした友達もいっぱいいます。遠いイギリスからずいぶんな距離を飛んできて、当院まできてくれた方もいます。しかし、今のロシア。いくら自分が周りに冷たくされて育ったとしても、特殊な組織にいたとしても、こんな人間がいたとは、いままで経験した素晴らしい経験が、あのような戦争で、吹っ飛びそうです。ものすごく悲しい、いたたまれない、眠れなくなるほどの、ショックを受けました。なんて残酷なことをするのだ。

最近あったこと、知った事、経験したこと、

- 1 オミクロン株の本当の性格、じつは本人に免疫力があってもなくても、いつの間にか感染するようです。もちろん症状は軽いかたが多いですが、また後遺症を訴える方が、当院でも見受けられます。
- 2 ワクチンを打つ理由、以前にも言いましたっけ、「人のためです」もちろん特異体質や、アレルギーやショックをおこしやすい人はさけたほうがいいですが。集団で、拗え込まないと、いつまでも、長引くでしょうね。いったいどこで始まったのでしょうか。世界中が迷惑しています。
- 3 最近 フレイル、サルコペニア、、と言うことばがよく出てきますね。高齢になったら、気を付けるべき病態です。いっしょに対策を練っていきましょう。
- 4 最近まだまだ、、いつも院長が言いすぎるほど言ってますが、「自分で考える」ことがあまりできない方、たしかに高齢になりつつある方にも多いのですが。
- 5 いまだに「水分は飲めるだけ多くとった方がいい」と信じている方が多いのには驚いています。どこからの情報なのでしょう？ 健康な方の場合です。
- 6 高齢になるとだれでも、心臓と腎臓が弱ってきているのです。病気をお持ちの方は脳卒中のリスクも高まってきています。われわれ医師が早期に発見し、症状が出る前に対策をねり皆様に実行してもらおう、、これがいいでしょうね。





7 最近、明らかに重病の方の来院が増えています。即刻、専門医に紹介したりしますが、いつの間にか悪化している病気の存在が、いろいろな事情で発見がおくってしまうのでしょうか？

～ 3月、院長のWEB講演会や院内外活動です ～

Web講演会など

- 07/ 「コロナ禍における生活習慣病の実態」 帝京大学 糖尿病内科准教授
- 07/ 「フレイル対策と運動の重要性」 国立開発研究法人研究員
- 07/ 「免疫力を高める食事と栄養を考える」 国立長寿医療研究センター部長
- 09/ 「Managing bronchiectasis and COPD」 New Forest Hospital doctor UK
- 10/ 「医食同源と病は気から／脳-腸関連などについて」 慶応義塾大学消化器教授
- 14/ 「GERD（逆流性食道炎）症状評価と治療、薬の使い方」 兵庫医科大学消内講師
- 14/ 「心腎代謝連関を考慮した糖尿病治療について」 横浜市立大学内分泌内科教授
- 15/ 「心房細動と関連疾患、早期発見と心不全・脳卒中予防」 日本医科大学内科教授
- 16/ 「夜間多尿に対する治療／高齢の方の病態生理」 慈恵会医科大学泌尿器科准教授
- 17/ 「COPD/慢性閉塞性呼吸障害、特に高齢の方の」 国立病院機構和歌山病院院長
- 18/ 「慢性腎臓病の展望 腎性貧血、SGLT2阻害薬の使い方」 大阪大学腎臓内科教授
- 20/ ご先祖さまへ、墓参りです。青山にて
- 21/ 松戸市総合医療センター内、夜間急病小児センター勤務 夕から夜まで
- 22/ 「低亜鉛血症と皮膚炎／薬剤と亜鉛華軟膏の効果について」 山梨大学皮膚科教授
- 24/ 「糖尿病治療満足度向上のため」 スマイル薬局の薬局長/大阪大学内分泌学講師
- 26/ 「好酸球と喘息増悪の関連について」 King's collage London / MacMaster univ, Canada の Doctor 達、
- 28/ 「機能性ディスペプシアの治療と現状」 福岡大学教授
- 29/ 「ASVについて、新しい陽圧換気療法 サーボベンチレーターを用う」
、重症心不全の方に合併する呼吸障害 国立循環器病センター病院長
- 29/ 「亜鉛欠乏と発現する疾患／腸疾患/クローン病と潰瘍性大腸炎」 慈恵医大内科教授、



今月は、なにやら慌てふためいて、必死にWEB講演会をとっかえひっかえ何かにつかむようにしてしていました。余りにも、様々な事がおき、「人間とは何か？」考えさせられました。

すばらしい満開の桜を見ていると、コロナ禍の
渡れた心がいやされますね

感染対策を続けながら、何か新しい事を
始められると良いですね。

宮田

